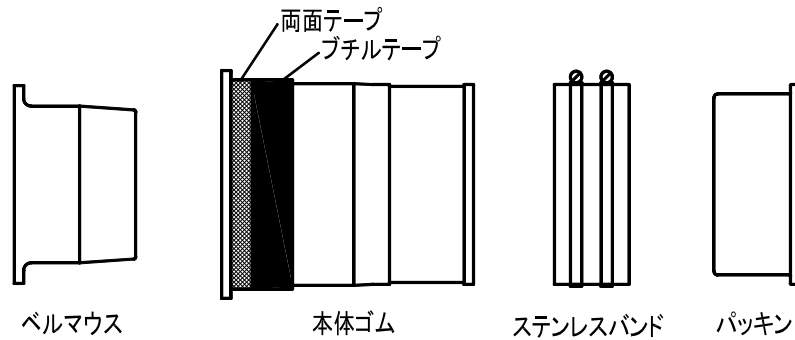


FF ジョイント 施工手順

＜製品の内容＞ ①本体ゴム ②ベルマウス ③ステンレスバンド ④パッキン

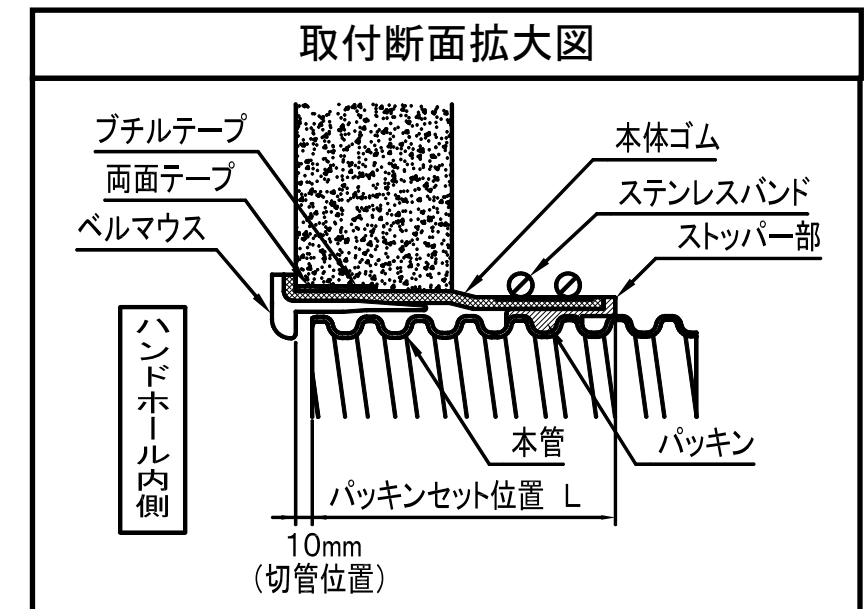
＜用意していただくもの＞ 1.プラスチックハンマー 2.ボックスドライバー(8mm)



- 削孔面に段差等がある場合は、補修してから製品を取り付けてください。
- セットハンマーでベルマウスを打ち込む場合は当て木等を使用し、直接たたかないでください。ベルマウスが割れる場合があります。
- 切管はハンドホール内側から10mmの位置（取付断面拡大図参照）で切断してください。
- パッキンは各メーカーの形状に合わせた専用設計となっていますので、専用のパッキン以外は使用しないでください。
- ステンレスバンドの締め込みは、漏水の原因になりますので、規定の位置まで必ず締め込みしてください。
- 埋め戻しの際、不同沈下が生じないように、継手下部は十分に締め固めてください。

ハンドホールへの取付

<p>① 削孔面を清掃します。 ※段差等がある場合は補修してください。</p>	<p>② 本体ゴムのブチルテープ及び両面テープの離型紙を剥がし、ハンドホール内側から削孔面にセットします。 ※ハート型に丸めるとセットしやすくなります。</p>	<p>③ ベルマウスを挿入し、ハンマーでベルマウスを上下左右と均等に打ち込みます。 ※ベルマウスを水で濡らすと挿入しやすくなります。 ※打ち込み後、ベルマウスの『ゆるみ』がないことを確認してください。</p>



FEP の取付

<p>① 切管を行い、FEP を清掃し付着物がないことを確認してください。その後、FEP にパッキンを規定の位置までねじ込みます。 ※切管はハンドホール内側から 10mm の位置です。</p>	<p>② FEPを本体ゴムにパッキンのストッパーの所まで挿入します。</p>	<p>③ ステンレスバンドをボックスドライバーで締め込み確認位置シールの↑位置まで締め込みます。 ※締め込みがゆるく感じられる場合は増し締めしてください。</p>

適応削孔径・パッキンセット位置

呼び径	適応削孔径	L (mm)	
		通常品 (ショートタイプ)	ロングタイプ
30	60	125	205
40	75	125	205
50	90	125	205
65	110	125	205
80	130	130	210
100	160	130	210

※L寸法はFEP先端からの距離です。